

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 産業創造課  
 担当名: 推進担当  
 内線: 3737

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P17	サーキュラーエコノミー推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	サーキュラーエコノミー推進事業費		
事業期間	令和5年度～令和12年度	根拠法令	なし			針路分野施策	11 稼げる力の向上 1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール	8, 9, 12 SDGsターゲット	8-4, 9-4, 12-5
1 事業概要	<p>県内企業がサーキュラーエコノミーへの取組を積極的に推進することで、県内産業における資源投入量・消費量の最小化やストックの有効利用等が図られるとともに企業自身の新たな成長につなげる。</p> <p>また、食品加工の際に発生する廃棄物を「資源」として活用して廃棄物削減につなげるとともに、県内中小企業が実践できる新たなビジネスモデルを生み出す。</p> <p>ア サーキュラーエコノミー推進事業 △8,378千円                      契約差金等による執行残の減額</p> <p>イ 食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業 △7,208千円                      契約差金等による執行残の減額</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア サーキュラーエコノミー推進事業 30,877千円</p> <p>(ア) コーディネーターによる事業化、技術相談、販路開拓などの支援 15,991千円</p> <p>(イ) セミナー・研究会による普及啓発及び事業化支援 790千円</p> <p>(ウ) イベントでの特設展示による情報発信、販路拡大など支援 5,050千円</p> <p>(エ) マッチングのための基礎データベースの構築 9,046千円</p> <p>イ 食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業 20,183千円</p> <p>食の再資源化トライアル拠点(仮称)の整備、再資源化の研究・試作支援、マッチング支援・ハンズオン支援</p> <p>ウ 食のサーキュラーエコノミー啓発事業 2,892千円</p> <p>啓発支援ニーズ調査・相談、マッチング支援・ハンズオン支援</p> <p>(2) 事業計画                      令和5年度 コーディネーターによる支援やセミナー等による普及啓発、マッチングのための基礎データ作成を通じて、サーキュラーエコノミーに取り組む企業のビジネスマッチングや事業化を進める。</p> <p>(3) 事業効果                      県内企業のサーキュラーエコノミー型ビジネスを含む成長分野への進出を促す。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                      県内企業や支援機関等と連携し、サーキュラーエコノミーの取組を推進する。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア サーキュラーエコノミー推進事業                      契約差金等による執行残の減額</p> <p>イ 食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業                      契約差金等による執行残の減額</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 一般単独事業債 充当率75%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.2人=58,900千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県 債								
決定額	△15,586	△6,000						△9,586	38,366	
現計額	53,952	16,000						37,952		

## 事業内訳書

事業名	サーキュラーエコノミー推進事業		
単位事業名	サーキュラーエコノミー推進事業	予算額	△ 8,378千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△8,378	—	
合計	△8,378	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△2	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△4	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
委託料	△8,372	—	契約差金による執行残の減額
合計	△8,378	—	

単位事業名	食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業	予算額	△ 7,208千円
-------	------------------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 商工債	△6,000	—	産業技術総合センター施設整備事業債
一般財源	△1,208	—	
合計	△7,208	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△740	—	アドバイザー派遣の実績に伴う執行残の減額
旅費	△70	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
需用費	△220	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△1	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
備品購入費	△6,177	—	契約差金による執行残の減額

単位事業名	食のサーキュラーエコノミービジネス化支援事業	予算額	△ 7,208千円
-------	------------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△7,208	—	